

各位

2022年9月29日

株式会社エディオン

CO2 排出量削減の一環として、PPA モデルによる太陽光発電設備を導入

当社は、9月29日より「エディオン高針原店」において、CO2排出量削減の一環としてPPAモデル（注1）による太陽光発電設備を導入することとなりましたのでお知らせします。

この太陽光発電設備の導入により、年間約62tのCO2排出量を削減できる見込みです。

当社は、これまでも一部の店舗で太陽光発電設備を導入していますが、PPAモデルによる太陽光発電設備の導入は今回が初めてです。PPA事業者である株式会社NTTスマイルエナジーがエディオン高針原店の屋根上等に太陽光発電設備を設置し、そこで発電した電力を当社が購入します。

地球環境と調和した持続可能な社会を実現することは企業の責務であり、今回のPPAモデルによる太陽光発電設備の導入は、温暖化防止および環境負荷の低減につながるものと考えています。

今後も、自然環境の保全とともに、循環型社会や脱炭素社会の実現に向けて取り組むことで、豊かで潤いのある社会環境の創造を目指してまいります。

■今回の取り組み（概要）

導入店舗：エディオン高針原店（愛知県名古屋市）

https://search.edion.co.jp/e_store/spot/detail?code=0000004621

発電量想定：160,710 kWh / 年

CO2削減量想定：約62t



エディオン高針原店の屋根上太陽光発電設備

(注1)PPA(Power Purchase Agreement) :電力販売契約(第三者モデル)

※参考)環境省HP

<https://ondankataisaku.env.go.jp/re-start/howto/03/>

初期投資0円で発電設備を設置しその電気を利用することで、電気料金とCO2排出を削減することができます。

企業・自治体が保有する施設の屋根や遊休地を事業者が借り、無償で発電設備を設置し、発電した電気を企業・自治体が施設で使うことで、電気料金とCO2排出の削減ができます。設備の所有は第三者(事業者または別の出資者)が持つ形となりますので、資産保有をすることなく再エネ利用が実現できます。

以 上

お問い合わせ・ご取材お申し込み先
IR 広報部 電話番号 06-6202-6016